

## 宣言 4 活力みなぎるにぎわいのまちを創出します



「足袋蔵のまち行田」が県内初の日本遺産に認定

- ⑯人口減少対策プロジェクトの推進 ★★★
- ⑰企業誘致と雇用の確保 ★★★★★
- ⑱足腰の強い攻めの農業の確立 ★★★
- ⑲中心市街地の再生とJR行田駅周辺の再整備 ★★★
- ⑳空き店舗などの有効活用 ★★★★★
- ㉑「産業交流拠点」の整備 ★
- ㉒行田ならではの観光戦略 ★★★★★

### 主な取り組み

- ・県と共同した若小玉地区への産業団地整備に向けた取り組みに着手
- ・企業の用地取得や施設設置などに対する奨励金を12社に交付し、企業誘致を推進(誘致1社、増設2社)
- ・農業の成長産業化を目指す「攻めの農業」に対し、新たな特産品栽培・創出への支援を実施
- ・足袋事業者への新商品開発・販路拡大に伴う支援と、足袋のまち活性化イベントの一体的な実施
- ・県内初となる日本遺産の認定に伴う魅力発信事業の推進
- ・ドラマ「陸王」を活用した観光プロモーションの実施



丸の内・東京シティアイでの「陸王」舞台のまち行田展の様子

## 宣言 5 ていねいでスピード感のある市役所にします



市民の皆さんの「声」を市政に反映させるため開催している市政懇談会

### 主な取り組み

- ・市政懇談会を16会場で実施、延べ499人が参加
- ・行財政改革プログラムの計画的推進により約7億円の財政効果
- ・公共施設の使用料、手数料の一部を改定
- ・市有地有効活用策として、民間企業への長期貸付を実施(平成30年4月から)

▶問い合わせ 企画政策課企画政策担当(内線311)

- ㉓市民と市長の交流運動の推進 ★★★★★
- ㉔「おもてなし市役所」の推進 ★★★
- ㉕行財政改革の推進 ★★★★★
- ㉖公共施設に民間活力の導入 ★★★
- ㉗市民相談コンシェルジュの配置 ★★★★★



癒しのひとときを実感できる市役所ロビーコンサート

## 宣言 2 子育て・教育環境No.1を目指します



行田の足袋作りの歴史や作り方を学ぶマイ足袋作成体験

### 主な取り組み

- ・子ども医療費の支給対象年齢を18歳までに拡大(平成30年10月から)
- ・所得に応じた料金改定等、学童保育料の見直し(平成30年4月から)
- ・マイ足袋作成体験等、郷土愛を育む「足袋のまち行田」の学習を小学3年生の社会科授業に導入
- ・小・中学校ICT先進モデル校にタブレット端末や教材掲示装置を導入
- ・伝統産業への関心や郷土愛の醸成を目的とした、モデル校における学校生活での足袋着用
- ・東小学校の余裕教室を活用して東第一学童保育室を開設

- ⑥安心して出産・子育てができ、女性が活躍できる環境の整備 ★★★
- ⑦多子世帯の経済負担の軽減 ★★★★★
- ⑧小・中学校の少人数学級編制の拡大 ★★★★★
- ⑨安心して勉学に専念できる教育環境の整備 ★★★★★
- ⑩学校の余裕教室の活用 ★★



体重測定や育児相談を行う赤ちゃんクラス

## 宣言 3 人と自然にやさしい健康長寿のまちにします



総合公園第2自由広場で行われたみんなでラジオ&ながちか体操会

### 主な取り組み

- ・健康レシピの開発や健康レシピ認定店として14店を認定
- ・受動喫煙防止対策を実施している11の飲食店を「空気も美味しいお店」として認定
- ・胃がんの早期発見に向け、胃内視鏡検診の導入
- ・国・県モデル事業を活用した「自立支援型地域ケア会議」の開催による高齢者支援の充実
- ・交流・レクリエーション・相談拠点としての認知症カフェの拡充

- ⑪生涯健康都市の推進 ★★
- ⑫高齢者の活躍機会の増大 ★★
- ⑬安心して暮らせる地域福祉の充実 ★★
- ⑭総合公園に新たな多目的広場の整備 ★★★★★
- ⑮省エネ・創エネによる行田エコタウンの推進 ★★★★★



地元農産物でバランスのとれた食事を推進する健康レシピの開発